

平成 30 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター 教授
氏名 Name	三原育子
専門分野 Academic Field	日本語学・統語論

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本語の機能語に関する諸現象について
<p>今年度は、とりわけ長年の研究対象である「日本語の機能語」の研究成果について、どのように広く社会に寄与できるのか、その方策やあり方について模索検討を行った。その一つの試みとして、りそな銀行と大阪大学 URA が共同開催する「経営者・研究者のやや回り道対話サロン」に参画し、「業務フロー体系化・情報システム化を日本語学研究者と考える」という企画において「日本語文法における「文」とは？－「ヒト」に関わる体系化・システム化－」と題する発表を行い、種々の企業経営に携わる方々と交流を図った。</p> <p>また、昨年度にインドのネルー大学で行われた国際シンポジウムにおける基調講演で発表した内容を元に、「言葉から見る日本文化－表現のウラに潜む文学の教養」を著した (<i>Interlinking Linguistics and Literature</i>, edited by Janashruti Chandra, Northern Book Centre, New Delhi, 2018.9)。</p> <p>その他、昨年度に引き続き、当該研究テーマに関する先行研究、関連研究の資料収集と考察を行った。</p>	